

しよさんべつ 1

No. 661 令和5年12月27日発行



迎春



☆村の情報は
こちらから



生活支援
システム
メール





『年頭にあたって』

初山別村長

宮 本 憲 幸

明けましておめでとうございます。

皆様には令和6年の新春を健やかに迎えられたことと存じ、心からお慶びを申し上げますとともに、日頃より村政運営各般に渡りまして深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げる次第であります。

昨年は依然として厳しい経済情勢や社会環境下にありましたが、村政執行方針に基づきます各種事務事業は、村民の皆様、村議会議員の皆様を始め関係機関、関係団体の皆様の深いご指導とご理解を賜り、概ね着実な歩みを進めることができたところであり、心から感謝とお礼を申し上げます。

続くロシアのウクライナ侵攻や中東紛争など国際情勢が混沌とする中、エネルギーの供給不安、食料の安全保障に加え、世界各国で発生する記録的な干ばつ・風

水害・猛暑・海水温の上昇など、私達を取り巻く環境はこれまで経験したことのない、様々な変化に直面しており、国際社会での総力を挙げた対応が急務となっております。

このような中、本村では昨年9月1日に「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。世界共通の課題である脱炭素社会の構築に向けて、温室効果ガスの削減や緑の資源を大切にすることなどを柱に、その気運を高め一人ひとりができることを着実に積み重ね、一層の地球温暖化対策に取り組むことを明確にしたところです。

国や自治体を取り巻く社会環境は、人口減少や少子高齢化の進展により、あらゆる分野でニーズが多様化・複雑化し、今まで通りの制度やシステムは限界を迎えており、これらに対応できる新たな仕組みづくりが求められております。

自然に対する謙虚さを持ちつつ、人と人との繋がりを大切にしながら、デジタル化への変化の流れも鑑みその先を見据えた柔軟な視点で、様々な課題の解決にチャレンジして行かなければなりません。

村づくりの基本的な指針であります「第8期初山別村総合振興計画」を基軸とし、自然豊かなふる里を次世代へ引き継ぐことができるよう、本年も努力を重ねてまいる所存でありますので、変わらぬご指導とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

皆様にとりまして、心豊かな幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます、年頭のご挨拶と致します。



『新年のご挨拶』

初山別村議会 議長

木村 健一

新年明けましておめでとうございます。
令和6年の新春を健やかに迎えのこと
とお慶び申し上げます。また常日頃、初
山別村議会に、御協力、御理解頂いてお
ります事に、感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、4年目
を迎えた新型コロナウイルスが、5月に
5分類に格下げされ、ようやく普段の生
活が戻ってまいりました。長い苦しみか
ら解放され安堵の1年となりましたが、
マスクの規制がなくなり、コロナの第9
波の発生、インフルエンザの早期流行と
予断を許さない年でありました。他方、
海の向こうでは、10月にイスラエルとハ
マスの戦争が始まり、尊い罪なき人の命
が多数奪われ、絶える事のない人類の紛
争に虚しさとしさの念を禁じ得ません。
また、昨年は記録的な暑さとなり、その
暑さは災害級となりました。それは今ま
での北海道の常識を覆す事となり、冷房

設備の必要性、ゼロカーボン政策の重要
性を改めて認識せざるを得ませんでした。

昨年の本村を振り返りますと、基幹産
業である農業では、記録的な暑さの影響
を受け作物全般で低調でした。酪農、畜
産も飼料の高止まり、需要の低迷等で厳
しい年でありました。漁業は、鮭の記録
的不漁で全体的には落ち込みましたが、
タコ、なまこ、ホタテ等はまずまずでし
た。土木、建築業は人手不足、資材高で
厳しい中にあります。インフラ整備に
尽力されております。商業においては人
口減による需要の低迷等で厳しい環境下
で業務に当たっております。

初山別村議会も昨年の統一地方選挙で
改選されました。残念ながら議会史上初
の定数割れとなっていました。それ
を受けまして、議員定数のあり方、議員
のなり手不足問題に対処するため9月議

会で「議会改革特別委員会」を立ち上げ
ました。今後議会活性化のために活動し
てまいります。議会といたしましても、
議会の活動を理解して頂くために様々な
団体や住民の皆様方と話し合いの場を設
け活動していきたいと思っております。特
に、先進地を視察しました、女性の力が
地域の大きな原動力になっていることを
痛感いたします。今後におきましても、
行政と力を合わせ地域の活性化の為に活
動していきたいと思っておりますので宜しくお
願い申し上げます。

本年におかれましても皆様方が健勝
で、ご多幸であります事をご祈念申し上
げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

◆ 2023年を振り返って ◆

【4月～No. 652】

- 4日 ふじみ保育所入園式
- 6日 初山別小・中学校入学式
- 27日 交通安全青空教室



【5月～No. 653】

- 13日 しょさんべつ春まつり
- 20日 花いっぱい運動（国道花壇植栽）
- 25日 緑と魚と人を呼ぶ森づくり植樹祭



【6月～No. 654】

- 3日 保・小・中合同大運動会
- 11日 花いっぱい運動（6条線花壇植栽）
- 11日 春季消防団演習



【1月～No. 649】

- 4日 二十歳のつどい
- 7日 村消防団出初式
- 8日 新春書き初め大会



【2月～No. 650】

- 3日 ふじみ保育所「豆まき会」
- 18日 村民スキー大会
- 28日 老人クラブ交歓会



【3月～No. 651】

- 3日 ふじみ保育所「ひなまつり」
- 13日 初山別中学校卒業式
- 19日 初山別小学校卒業式
- 27日 ふじみ保育所卒園式



【10月 ～ No. 658】

- 3～6日 お茶の間懇談会
7日 初山別小学校学芸会
22日 ふじみ保育所「おゆうぎ会」
24日 初山別小学校「一日防災学校」



【11月 ～ No. 659】

- 1～3日 文化祭芸能発表会・作品展示会
7～16日 税の書道展
15日 初小まつり
25日 初山別村コミュニケーションパーティー



【12月 ～ No. 660】

- 2日 楽すぽクラブ「クリスマス交流会」
15日 ふじみ保育所「もちつき会」
22日 ふじみ保育所「クリスマス会」



【7月 ～ No. 655】

- 1日 初山別市街地清掃・豊岬海水浴場清掃
12日 初山別神社祭
14日 村民総監視
27日 寿スポーツ大会



【8月 ～ No. 656】

- 6日 岬まつり（本祭）
7日 ふじみ保育所「七夕まつり」
15日 戦没者追悼式
18日 岬まつり（花火大会）



【9月 ～ No. 657】

- 8日 初山別村敬老会
13日 小学校 旗の波作戦
30日 初山別中学校学校祭



令和4年度 決算の状況

【概要】

一般会計及び特別会計を合わせた令和4年度の決算額は、歳入総額33億8,280万1千円、歳出総額33億2,934万3千円となりました。前年度との比較では歳入で1億2,716万円(3.91%)、歳出で1億3,932万8千円(4.37%)の増となっています。

なお、実質収支は一般会計で1,811万6千円、特別会計で1,906万8千円となり、合計3,718万4千円の歳計剰余金が生じています。

一般会計・歳入

歳入総額は27億1,134万9千円で、予算額に対し95.83%、調定額に対し99.84%となっています。前年度決算額25億7,937万円と比較すると1億3,197万9千円の増となります。また、収入の主なものは、村税、地方譲与税、地方交付税、使用料及び手数料、国庫支出金、道支出金、繰入金、諸収入、村債となっています。

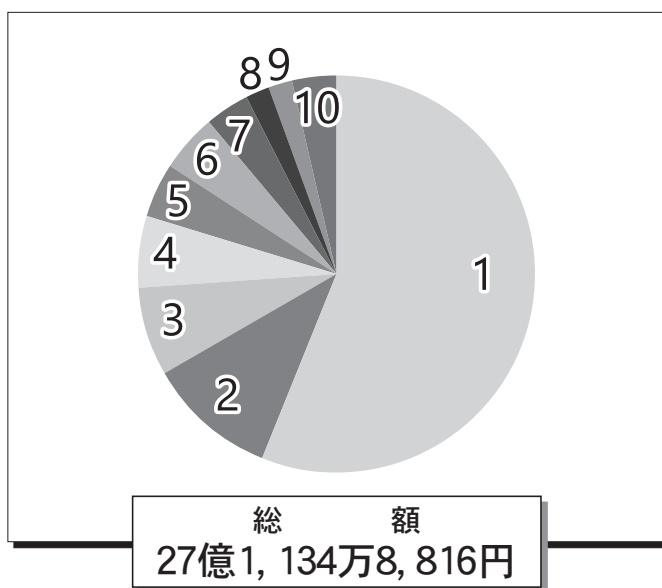
【村税の状況】

決算額は1億2,431万1千円で、前年度決算額1億2,157万7千円と比較すると273万4千円の増になっています。

村民1人あたりの村税負担額は11万2,769円で、一世帯あたりの負担額は23万1,981円となっています。

※令和4年度における納交付金を除く村税総額を令和5年3月末日現在の住民基本台帳人口及び世帯数で除した数値です。

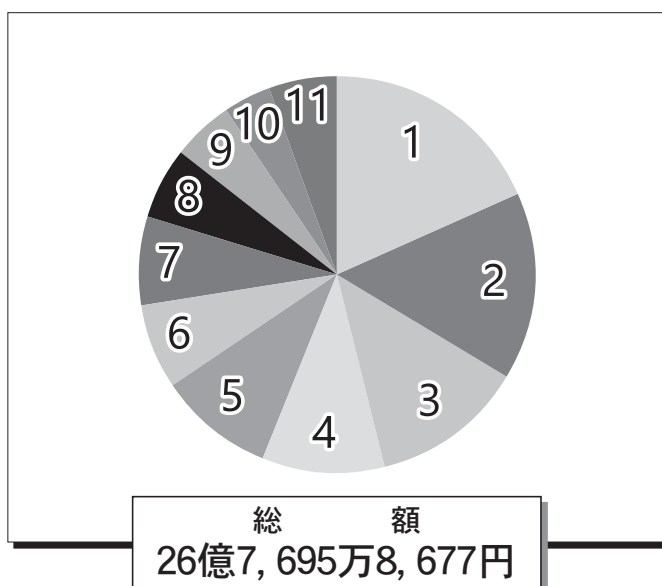
1 地方交付税	1,525,547,000円	56.27%
2 国庫支出金	286,021,781円	10.55%
3 村債	197,790,000円	7.29%
4 繰入金	154,497,143円	5.70%
5 村税	124,310,804円	4.58%
6 道支出金	122,418,601円	4.52%
7 諸収入	99,305,820円	3.66%
8 使用料及び手数料	54,708,397円	2.02%
9 地方譲与税	49,700,000円	1.83%
10 その他	97,049,270円	3.58%
※その他の内訳		
繰越金	44,390,436円	1.64%
地方消費税交付金	29,066,000円	1.07%
財産収入	11,664,834円	0.43%
寄附金	5,625,000円	0.21%
環境性能割交付金	3,349,000円	0.12%
法人事業税交付金	1,555,000円	0.06%
分担金及び負担金	450,000円	0.02%
配当割交付金	385,000円	0.01%
株式等譲渡所得割交付金	312,000円	0.01%
地方特例交付金	200,000円	0.01%
利子割交付金	52,000円	0.00%
交通安全対策特別交付金	0円	0.00%



一般会計・歳出

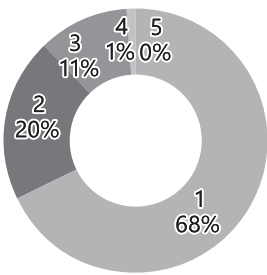
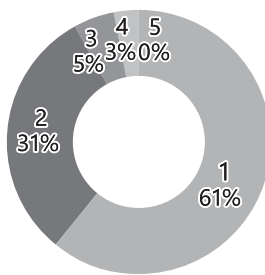
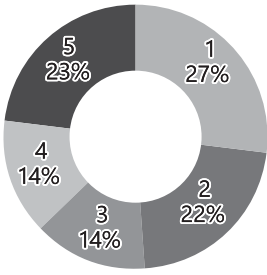
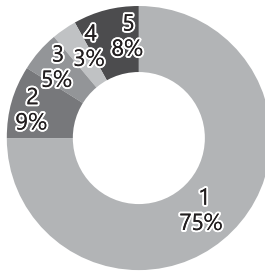
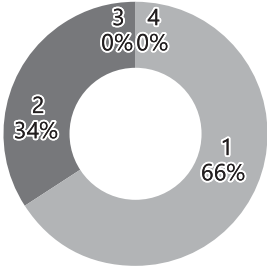
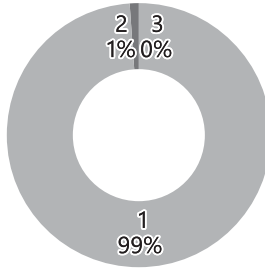
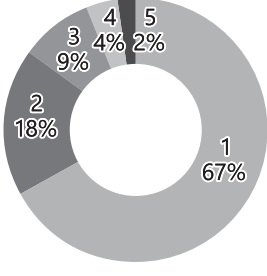
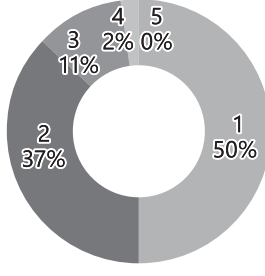
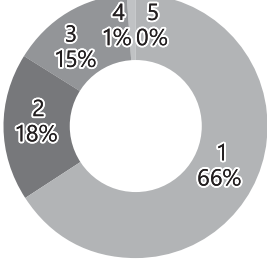
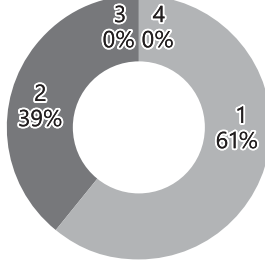
歳出総額は26億7,695万9千円で、予算額に対し94.65%となっています。前年度決算額の25億3,498万円と比較すると1億4,197万9千円の増となります。また、支出の主なものは諸支出金、衛生費、土木費、民生費となっています。

1 諸支出金	491,363,081円	18.36%
2 衛生費	412,450,576円	15.41%
3 土木費	333,106,049円	12.44%
4 民生費	271,579,239円	10.15%
5 公債費	250,616,741円	9.36%
6 総務費	188,241,017円	7.03%
7 商工費	187,963,445円	7.02%
8 教育費	159,451,637円	5.96%
9 農林水産業費	135,231,521円	5.05%
10 災害復旧費	102,931,300円	3.85%
11 その他	144,024,071円	5.38%
※その他の内訳		
消防費	97,191,114円	3.63%
議会費	33,163,434円	1.24%
労働費	13,669,523円	0.51%
予備費	0円	0.00%



【特別会計】

5つの特別会計を合わせた決算額は、歳入が6億7,145万2千円、歳出が6億5,238万4千円となっています。
前年度と比較すると、歳入が481万9千円(0.71%)の減、歳出が265万1千円(0.40%)の減となっています。

国民健康保険特別会計	【歳入】 1 道支出金……………131,793,859円 2 国民健康保険税……………38,264,548円 3 繰入金……………21,139,074円 4 繰越金……………2,439,492円 5 その他……………229,464円 ※その他の内訳 - 諸収入……………228,186円 - 財産収入……………1,278円 - 国庫支出金……………0円  歳入合計 1億9,386万6,437円	【歳出】 1 保険給付費……………114,067,784円 2 国民健康保険事業費納付金……………56,658,000円 3 保健事業費……………9,921,291円 4 総務費……………5,618,255円 5 その他……………447,378円 ※その他の内訳 - 諸支出金……………446,100円 - 基金積立金……………1,278円 - 共同事業拠出金……………0円 - 財政安定化基金拠出金……………0円 - 公債費……………0円 - 予備費……………0円  歳出合計 1億8,671万2,708円
介護保険特別会計	【歳入】 1 国庫支出金……………52,315,310円 2 支払基金交付金……………41,736,000円 3 道支出金……………26,453,901円 4 介護保険料……………25,989,900円 5 その他……………43,296,194円 ※その他の内訳 - 繰入金……………24,472,000円 - 繰越金……………5,859,350円 - 諸収入……………74,700円 - 財産収入……………750円 - サービス事業合計……………12,889,394円  歳入合計 1億8,979万1,305円	【歳出】 1 保険給付費……………135,891,243円 2 地域支援事業費……………15,382,455円 3 基金積立金……………9,463,750円 4 諸支出金……………5,226,164円 5 その他……………14,344,804円 ※その他の内訳 - 総務費……………1,877,173円 - 財政安定化基金拠出金……………0円 - 公債費……………0円 - 予備費……………0円 - サービス事業合計……………12,467,631円  歳出合計 1億8,030万8,416円
後期高齢者医療保険特別会計	【歳入】 1 後期高齢者医療保険料……………14,620,700円 2 繰入金……………7,495,000円 3 繰越金……………74,052円 4 諸収入……………0円  歳入合計 2,218万9,752円	【歳出】 1 後期高齢者医療広域連合納付金……………21,856,125円 2 総務費……………116,545円 3 諸支出金……………76,252円  歳出合計 2,204万8,922円
簡易水道事業特別会計	【歳入】 1 繰入金……………108,932,000円 2 使用料及び手数料……………29,124,800円 3 村債……………14,700,000円 4 国庫支出金……………6,389,000円 5 その他……………3,144,444円 ※その他の内訳 - 繰越金……………2,056,160円 - 分担金及び負担金……………1,088,109円 - 財産収入……………175円 - 諸収入……………0円  歳入合計 1億6,229万244円	【歳出】 1 公債費……………80,988,681円 2 簡易水道費……………59,452,165円 3 災害復旧費……………18,169,338円 4 積立金……………2,266,195円 5 予備費……………0円  歳出合計 1億6,087万6,379円
農業集落排水事業特別会計	【歳入】 1 繰入金……………67,741,000円 2 村債……………18,900,000円 3 使用料及び手数料……………15,825,460円 4 繰越金……………726,233円 5 その他……………122,954円 ※その他の内訳 - 諸収入……………121,900円 - 財産収入……………1,054円  歳入合計 1億331万5,647円	【歳出】 1 下水道費……………62,810,939円 2 公債費……………39,623,063円 3 積立金……………1,054円 4 予備費……………0円  歳出合計 1億243万5,056円

令和5年度 上半期の財政状況

村条例の規定により、本村各会計に係る令和5年4月1日から令和5年9月30日までの期間における財政状況について公表します。

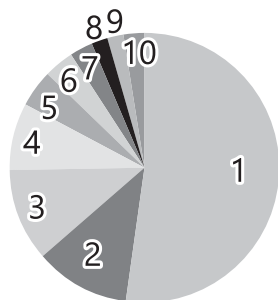
【一般会計～総括～】

令和5年度上半期における一般会計予算は、当初予算23億3,950万円に3億1,058万円が追加補正され、26億5,008万円となっています。前年度の上半期末現在の予算額と比較すると1億2,371万7千円の増となっています。

【歳入】

上半期末現在の収入済額は、12億6,538万3千円で前年度に対し4,249万8千円上回り、収入率は47.75%で、前年度を0.65ポイント下回っています。

主な科目別の収入済額及び収入率をみると、村税8,120万2千円で69.53%、地方譲与税1,668万3千円で33.69%、地方交付税10億2,475万1千円で73.92%、使用料及び手数料2,580万8千円で49.48%で、繰越金1,811万6千円で100.00%、諸収入2,997万4千円で37.46%となっています。これらの収入率は、村税、利子割交付金、地方特例交付金、国庫支出金、諸収入で前年度を上回り、他は前年度を下回っている状況です。



1 地方交付税	1,386,217,000円	52.31%
2 村債	306,599,000円	11.57%
3 繰入金	293,937,000円	11.09%
4 国庫支出金	208,859,000円	7.88%
5 村税	116,783,000円	4.41%
6 道支出金	95,075,000円	3.59%
7 諸収入	80,015,000円	3.02%
8 使用料及び手数料	52,160,000円	1.97%
9 地方譲与税	49,516,000円	1.87%
10 その他	60,919,000円	2.30%

※その他内訳

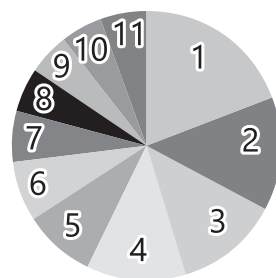
地方消費税交付金	25,945,000円	0.98%
繰越金	18,116,000円	0.68%
財産収入	11,771,000円	0.44%
環境性能割交付金	2,713,000円	0.10%
法人事業税交付金	1,147,000円	0.04%
分担金及び負担金	450,000円	0.02%
株式等譲渡所得割交付金	353,000円	0.01%
配当割交付金	233,000円	0.01%
地方特例交付金	150,000円	0.01%
利子割交付金	36,000円	0.00%
寄附金	4,000円	0.00%
交通安全対策特別交付金	1,000円	0.00%

【歳出】

上半期末現在の支出済額は、10億7,466万5千円で前年度に対し1億2,371万7千円上回っており、支出率は40.55%で、前年度を0.26ポイント上回っています。

主な科目別の支出済額及び支出率をみると、総務費7,068万5千円で43.01%、民生費1億4,286万5千円で45.93%、衛生費2億6,639万1千円で51.85%、商工費9,770万6千円で51.45%、土木費6,277万2千円で18.92%、教育費4,877万2千円で36.41%、公債費1億2,033万5千円で51.95%、諸支出金1億5,509万4千円で43.09%となっています。

上半期における歳出予算の追加補正の主なものは、総務費1,973万8千円、民生費1,935万1千円、衛生費1,146万7千円、農林水産業費1,712万8千円、商工費6,093万1千円、土木費6,476万円、消防費1,941万5千円、教育費1,019万2千円、災害復旧費8,709万9千円となっています。



1 衛生費	513,735,000円	19.39%
2 諸支出金	359,895,000円	13.58%
3 土木費	331,855,000円	12.52%
4 民生費	311,058,000円	11.74%
5 公債費	231,642,000円	8.74%
6 商工費	189,903,000円	7.17%
7 総務費	164,351,000円	6.20%
8 農林水産業費	137,000,000円	5.17%
9 消防費	134,636,000円	5.08%
10 教育費	133,942,000円	5.05%
11 その他	142,063,000円	5.36%

※その他の内訳

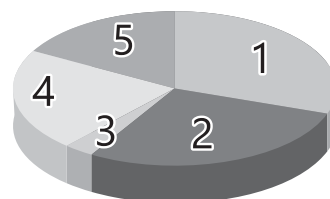
災害復旧費	87,100,000円	3.29%
議会費	32,843,000円	1.24%
労働費	17,120,000円	0.65%
予備費	5,000,000円	0.19%

歳入歳出合計
26億5,008万円

【特別会計～総括～】

令和5年度における特別会計予算は、当初予算7億310万円に2,832万4千円が追加補正され、7億3,142万4千円となっています。前年度の上半期末現在の予算額と比較すると728万1千円の減となっています。

1 国民健康保険特別会計	221,905円	30.34%
2 介護保険特別会計	206,845円	28.28%
3 後期高齢者医療保険特別会計	23,740円	3.25%
4 簡易水道事業特別会計	155,774円	21.30%
5 農業集落排水事業特別会計	123,160円	16.84%



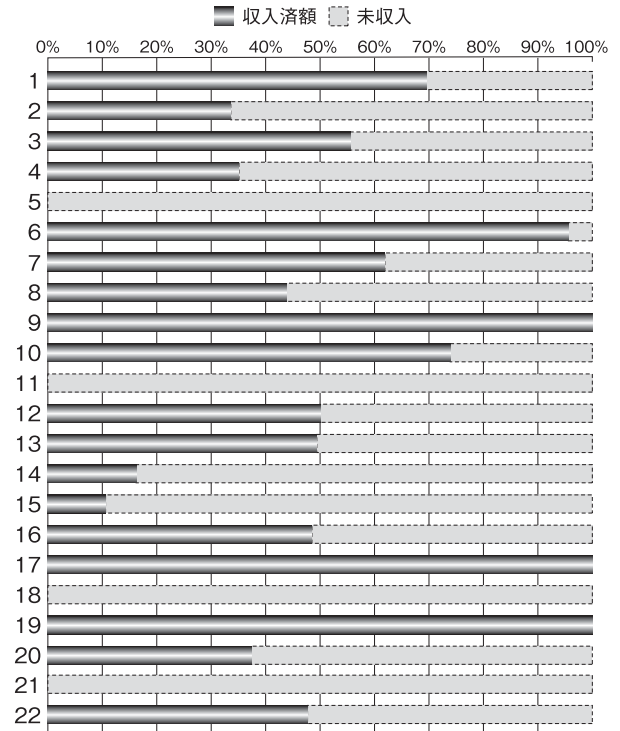
歳入歳出合計 7億3,142万4,000円

一般会計 科目別の状況

収入

(単位: 千円、%)

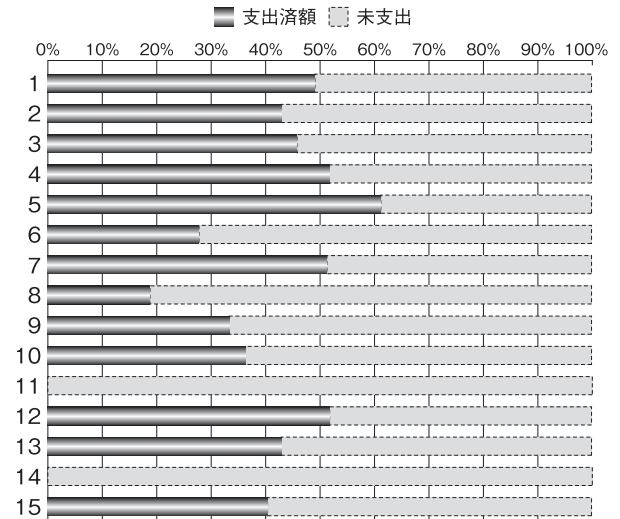
区 分	予算現額	収入済額	収 入 率
1 村税	116,783	81,202	69.53
2 地方譲与税	49,516	16,683	33.69
3 利子割交付金	36	20	55.56
4 配当割交付金	233	82	35.19
5 株式等譲渡所得割交付金	353	0	0.00
6 法人事業税交付金	1,147	1,097	95.64
7 地方消費税交付金	25,945	16,060	61.90
8 環境性能割交付金	2,713	1,189	43.83
9 地方特例交付金	150	157	104.67
10 地方交付税	1,386,217	1,024,751	73.92
11 交通安全対策特別交付金	1	0	0.00
12 分担金及び負担金	450	225	50.00
13 使用料及び手数料	52,160	25,808	49.48
14 国庫支出金	208,859	33,721	16.15
15 道支出金	95,075	10,034	10.55
16 財産収入	11,771	5,714	48.54
17 寄附金	4	410	10250.00
18 繰入金	293,937	140	0.05
19 繰越金	18,116	18,116	100.00
20 諸収入	80,015	29,974	37.46
21 村債	306,599	0	0.00
22 歳入合計	2,650,080	1,265,383	47.75



支出

(単位: 千円、%)

区 分	予算現額	支出済額	支 出 率
1 議会費	32,843	16,180	49.26
2 総務費	164,351	70,685	43.01
3 民生費	311,058	142,865	45.93
4 衛生費	513,735	266,391	51.85
5 労働費	17,120	10,507	61.37
6 農林水産業費	137,000	38,343	27.99
7 商工費	189,903	97,706	51.45
8 土木費	331,855	62,772	18.92
9 消防費	134,636	45,015	33.43
10 教育費	133,942	48,772	36.41
11 災害復旧費	87,100	0	0.00
12 公債費	231,642	120,335	51.95
13 諸支出金	359,895	155,094	43.09
14 予備費	5,000	0	0.00
15 歳出合計	2,650,080	1,074,665	40.55

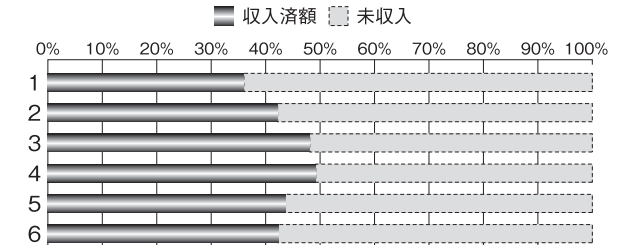


特別会計 科目別の状況

収入

(単位: 千円、%)

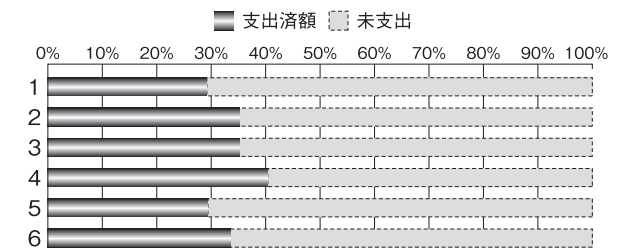
区 分	予算現額	収入済額	収 入 率
1 国民健康保険特別会計	221,905	79,978	36.04
2 介護保険特別会計	206,845	87,281	42.20
3 後期高齢者医療保険特別会計	23,740	11,419	48.10
4 簡易水道事業特別会計	155,774	76,988	49.42
5 農業集落排水事業特別会計	123,160	53,751	43.64
6 歳入合計	731,424	309,417	42.30



支出

(単位: 千円、%)

区 分	予算現額	支出済額	支 出 率
1 国民健康保険特別会計	221,905	64,750	29.18
2 介護保険特別会計	206,845	72,942	35.26
3 後期高齢者医療保険特別会計	23,740	8,365	35.24
4 簡易水道事業特別会計	155,774	63,013	40.45
5 農業集落排水事業特別会計	123,160	36,277	29.46
6 歳出合計	731,424	245,347	33.54



羽幌町外 2 町村衛生施設組合 財 政 状 況

■令和 5 年度上半期（R5. 4. 1～R5. 9. 30）

一般会計 歳入

（単位：千円）

科 目	予算現額	構成比(%)	収入済額	執行率(%)
分担金及び負担金	1,246,929	77.7	633,800	50.8
（苫 前 町）	(363,373)	(29.1)	(184,646)	(29.1)
（羽 幌 町）	(667,101)	(53.5)	(339,202)	(53.5)
（初 山 別 村）	(216,455)	(17.4)	(109,952)	(17.4)
使用料及び手数料	17,828	1.1	13,436	75.4
国 庫 支 出 金	335,030	20.9	560	0.2
財 産 収 入	5,000	0.3	480	9.6
繰 越 金	160	0.0	20,276	12,672.5
諸 収 入	10	0.0	18	180.0
合 計	1,604,957	100.0	668,570	41.7

羽幌町外 2 町村衛生施設組合では条例に基づいて、予算の執行状況等をお知らせしています。

これは、組合の財政を知っていただき、組合運営へのご理解とご協力をお願いするものです。

一般会計 歳出

（単位：千円）

科 目	予算現額	構成比(%)	支出済額	執行率(%)
議 会 費	288	0.0	100	34.7
総 務 費	35,835	2.3	16,921	47.2
衛 生 費	1,558,652	97.1	500,787	32.1
公 債 費	182	0.0	0	0.0
予 備 費	10,000	0.6	0	0.0
合 計	1,604,957	100.0	517,808	32.3

■令和 4 年度羽幌町外 2 町村衛生施設組合一般会計歳入歳出決算

一般会計 歳入

（単位：千円）

科 目	令 和 4 年 度		対 前 年 度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
分担金及び負担金	683,197	70.3	346,983	103.2
（苫 前 町）	(199,826)	(29.2)	(101,931)	(104.1)
（羽 幌 町）	(365,347)	(53.5)	(184,336)	(101.8)
（初 山 別 村）	(118,024)	(17.3)	(60,716)	(105.9)
使用料及び手数料	27,519	2.8	1,846	7.2
国 庫 支 出 金	227,196	23.4	162,793	252.8
財 産 収 入	11,282	1.2	△1,090	△8.8
繰 越 金	19,860	2.0	2,592	15.0
諸 収 入	2,877	0.3	2,576	855.8
合 計	971,931	100.0	515,700	113.0

令和 4 年度の決算が監査委員の審査を経て、組合議会11月定例会で認定されました。

歳入総額は971,931千円、歳出総額は951,655千円で、差し引き20,276千円の決算となっております。

一般会計 歳出

（単位：千円）

科 目	令 和 4 年 度		対 前 年 度	
	決算額	構成比(%)	増減額	率(%)
議 会 費	260	0.0	△112	△30.1
総 務 費	33,836	3.6	△731	△2.1
衛 生 費	911,246	95.7	528,060	137.8
公 債 費	6,313	0.7	△11,933	△65.4
予 備 費	0	0.0	0	0.0
合 計	951,655	100.0	515,284	118.1



《事務所》
多世代交流拠点施設
繋小屋
電話・FAX 67-2717
ssb.okoshi@gmail.com

facebookページ



<https://www.facebook.com/shosanbetsu.okoshi>

Instagramページ



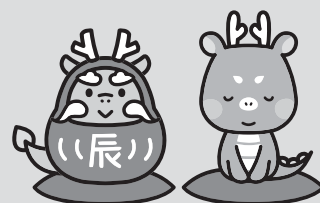
https://www.instagram.com/okoshi.girls_shosanbetsu/

2019年から2024年

年が明け2024年となり、協力隊として初山別村に来て約5年が経ちました。社会情勢が日々目まぐるしく変わっていく中、私高塚も日進月歩して参りました。久しぶりに会った友人には変わったと評価を受け、自分としても大きく変化した5年間だったと思います。2024年はもしかしたら自分史で最も波乱万丈な年になるのではないかと楽しみです。楽しみです。今年もよろしくお願いします。

【高塚】

協力隊からの 新年の挨拶



2024年の目標

明けましておめでとうございます。旧年中は村の皆さんに大変お世話になり、誠にありがとうございました。今年の目標は村の特産品を商品化し、初山別村の良さを村外にアピールしていくことです。まずは商品を形にして村の皆さんにご紹介できるよう、精一杯努めて参りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い致します。

【荻原】

最後の年を懸命に取り組む

新年明けましておめでとうございます！昨年は本当に多くの方に支えていただき、様々な経験をさせていただいた年となりました。村でのイベントや日々の暮らしの中で、皆様と共に過ごした時間はとても楽しく、良い思い出ばかりです。今年は、どんな一年になるのか楽しみであると同時に、村でやりたい事を少しでも形にできるよう精進し、何らかの形で皆様のお力になれるよう活動していきます。新しい年もどうぞよろしくお願い致します。

【石田】

人と関わり楽しいことをする

皆さんと関わりながら、よろこび溢れる楽しいことをクリエイトしていきたいです。今年は、岬センターや繋小屋でヘッドセラピー（アクセスバズ）を受けられるスペースの開設、繋小屋でのパン販売、岬まつり出店、イベントなどできたらと企画しています♪目の前の人を受け取りたいものを提供できるスペース、安らぎよろこび豊かさと共に、一人一人の可能性が開くスペースになれば嬉しいです。1年間よろしくお願い致します！

【池田】

成長と貢献

新年明けましておめでとうございます。今年は協力隊としての最後の年になりますので、加工品の完成からその販売までを目標に掲げています。新たな知識を吸収し、日々の成長に励むことで、より一層の貢献を目指します。皆様にとっても、健康で充実した素晴らしい一年となりますよう、心からお祈りしています。2024年も引き続きのご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【春山】

こんにちは 保健師です

■介護保険サービスの利用の仕方（介護認定）

介護は突然始まります。そのきっかけは様々ですが、次のようなタイミングの時は、地域包括支援センターに早めに相談するようにしましょう。

- ・もの忘れがひどくなった
- ・もうすぐ退院する
- ・転倒して寝たきりになった
- ・認知症と診断された

介護保険サービスを利用するには、まず役場保険係に「要介護認定」の申請をします。（地域包括支援センターも申請の代行ができます）

「要介護認定」とはその人がどの程度の介護が必要とするかを判定するもので、認定の結果に応じて、使えるサービスの種類が決まります。申請後の流れは次のようになります。

①主治医の意見書を役場が依頼します。

②訪問調査員（村では保健師）が自宅を訪問し、本人の様子や心身の状態を聞き取り調査します。

③調査結果及び主治医意見書の一部の項目はコンピュータに入力し、全国一律の判定方法で一次判定を行います。

④一次判定の結果と主治医意見書に基づき介護認定審査会による要介護度の二次判定を行います。

⑤市町村が介護認定審査会の判定結果を申請者に通知します。申請から認定の通知までは原則30日以内に行います。

認定の区分は、要支援1・2から要介護1〜5までの7段階および非該当に分かれます。

■介護保険サービスの利用の仕方（介護サービス計画の作成）

介護（介護予防）サービスを利用する場合は、介護（介護予防）サービス計画書の作成が必要となります。

要支援と認定された方は、地域包括支援センターに作成を依頼し、要介護と認定された方で、在宅でのサービスを利用する場合

合は、居宅介護支援事業所（村では社会福祉協議会となります）に作成を依頼します。施設サービスを利用する場合は施設が作成することになります。

■介護（介護予防）サービスの種類

介護（介護予防）サービスは地域によっては事業所がなく利用できないサービスもありますので、確認が必要になります。今回は村で利用可能なサービスを紹介します。

①訪問サービス

・訪問介護（訪問型サービス）
ホームヘルパーが自宅を訪問し掃除・調理などの家事援助や、食事や入浴などの身体介護を行います。

・訪問看護（介護予防訪問看護）
主治医の指示に基づいて、訪問看護ステーションの看護師が療養相談や診療の補助、リハビリなどを行います。

②通所サービス

・地域密着型通所介護（通所型サービス）
定員18人以下の小規模なデイサービスで、食事や入浴などの

介護が日帰りで受けられます。

③短期入所サービス（介護予防短期入所）

特別養護老人ホームなどに短期間宿泊し、日常生活上の支援などを受けることができます。

④福祉用具貸与・購入

手すりや歩行器、車椅子・介護ベッドなど保険適用の対象となる福祉用具をレンタルできます。シャワーチェアやポータブルトイレなどの福祉用具などを購入できます。

⑤住宅改修

手すりの取付けや段差解消など、住宅の改修を行います。

⑥施設サービス

要介護度や認知症の有無により、入所できる施設が異なり、特別養護老人ホームやグループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅などを選択し利用することができます。介護に関する疑問や困り事は、地域包括支援センターにご相談下さい。

（保健師

大水）



防災ひと口メモ ～ 防災の日～

上川・留萌地方など日本海側の地方では、12月から1月にかけての時期の降雪量が最も多く、年間降雪量のおよそ半分がこの時期の降雪量となります。

大雪に伴う災害は、道路の通行止めをはじめとした交通機関への障害、電線などに雪が積もり電柱の傾斜や電線の切断による停電、雪の重みによる家屋や樹木の損壊など、私たちの生活に大きな影響を及ぼします。また、なだれや屋根からの落雪、雪下ろし作業中の事故なども発生することがあります。

気象台では大雪による災害が予想されたとき、大雪警報や大雪注意報を発表して皆さんに警戒・注意を呼びかけています。出かける前に最新の天気予報や気象情報などをテレビ、スマートフォンなどにより確認して行動するよう心掛け、大雪が予想される場合は、予定の変更や出かけるのを控えましょう。



問い合わせ先 旭川内地方気象台（電話：0166-32-7102）

※旭川地方気象台ホームページアドレス

<https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/index.html>

お知らせ

年金委員制度のご案内

年金委員は、公的年金に関する国や日本年金機構のサポート者として、公共サービスの一翼を担うものです。

年金委員とは、厚生労働大臣から委嘱を受けて政府が管掌する厚生年金保険及び国民年金の事業について、会社や地域で啓発、相談、助言などの活動を行う方々です。また、活動する区域によつて「職域型」と「地域型」に区分されます。「職域型」は主に厚生年金保険の適応事業所内で、「地域型」は自治会など地域において活動していただきます。

詳細につきましては初山別村役場健康福祉係までご相談ください。

羽幌警察署からのお知らせ

ストップ・ザ・交通事故
くめさせ 安全で安心な北海道

○スピードダウンと慎重な運転
スピードダウンと道路状況に合

わせた慎重な運転に努めましょう。

○時間に余裕を持った運転

事前に目的地までの道路状況や天候を確認して、時間に余裕を持った行動に心掛けましょう。

○「急」のつく運転操作は危険

急発進、急ハンドル、急ブレーキといった「急」のつく運転操作は、冬道における危険行為となります。

○悪天候に注意

悪天候の場合は、不要不急の外出は控えるようにしましょう。また、万が一の立ち往生に備えて防寒具やスコップ等を車に準備しておきましょう。

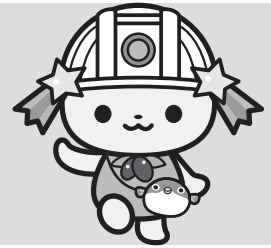
12月のできごと

日(曜)	できごと
1(金)	ヘルスアップ教室（豊岬・初山別）
2(土)	インフルエンザ予防接種（初山別） 村民バドミントン大会
4(月)	議会全員協議会
8(金)	ヘルスアップ教室（初山別・有明）
13(水)	乳幼児健診
14(木)	予防接種 議会定例会
15(金)	健診結果説明会 ふじみ保育所 もちつき会
20(水)	ほしっこくらぶ
22(金)	ふじみ保育所 クリスマス会
28(木)	予防接種

年末年始における防犯及び交通事故の防止

年末年始は、実家への帰省や長期旅行のために、犯罪や交通事故が多発する傾向にあります。

家庭や地域、事業所での安全確保等の地域ぐるみで防犯活動に取り組み、平穏で輝かしい新年を迎えましょう！



■ 特殊詐欺の被害防止



- パソコンやスマートフォンに「ウイルス感染」を装った画面を表示させて「ウイルス除去費用」として電子マネーで代金を支払わせる詐欺が多発しています。「ＡＴＭの操作」や「電子マネーの購入」を要求されたら詐欺を疑い、焦っているときほど誰かに相談することを心掛けましょう。

■ 女性の犯罪被害防止

- 夜間の一人歩きは極力避け、人通りが多くて明るい道を通るようにしましょう。
- イヤホンで音楽を聴いたり、スマートフォンを操作しながら歩かないようにしましょう。
- 防犯ブザーなどの防犯グッズを携帯しましょう。



■ 空き巣ねらいの被害防止

- 短時間の外出でも必ずすべてのドア・窓に鍵をかけましょう。
- 在宅中・就寝中も戸締まりを欠かさないようにしましょう。
- 新聞や郵便物がたまっていると「留守宅である。」と分かってしまうので、長期間留守にするときは、新聞配達を一時中断の依頼をしましょう。



■ スリップ等による交通事故の防止



- スリップ事故の原因となる急発進、急ブレーキなど、急のつく運転はやめ、慎重な運転を心掛けましょう。
- 時間に余裕を持ち、スピードダウンと車間距離の保持に努めましょう。
- 飲酒運転は悪質で重大な犯罪です。「飲酒運転をしない、させない、許さない」を徹底しましょう。

北海道立羽幌病院からのお知らせ

令和6年2月外来診療体制			月	火	水	木	金	応援医師等（変更の場合もあります。）	受付時間
午前	予約優先	内科第1診察室	○	○	○		○		8:00～11:00
						○		消化器内科 佐々尾医師	
						○		呼吸器・禁煙外来 重原医師（1日・15日完全予約制）	
	予約制	内科第2診察室	○	○	○	○	○	（第4水曜日28日は休診）	完全予約制
					○			循環器内科（第4水曜日28日） 留萌市立病院 高橋医師	
			○	○	○	○	○	砂川市立病院 木村医師（29日） ＊変更となる場合もあります。	
予約外	内科・外科・整形外科 （総合診療医）	○					引野医師（5日）	予約制	
予約制	整形専門外来	○					穴口医師（1日・8日・15日・22日・29日）	8:00～11:00	
予約優先					○				
午後	予約制	フレイル外来	○					佐々尾医師	完全予約制
		内科（呼吸器・禁煙外来）				○		呼吸器・禁煙外来 重原医師（1日・15日完全予約制）	
	予約優先	内科・外科・整形外科（総合診療医）		○		○		（整形専門外来診療日は内科のみ）	13:30～15:00
	予約制	整形専門外来		○				渡部医師（13日・27日）	完全予約制
			○					覺田医師（5日・26日）	完全予約制
	予約優先				○			穴口医師（7日・14日・21日・28日）	13:30～15:00
小児科			○	○	○	○	○	旭川医大医師（未定） ＊変更となる場合もあります。	8:00～11:00 13:00～15:00
婦人科（毎週火曜日）				○				金野医師 （6日・13日・20日・27日）	8:00～11:00 13:30～15:00
眼科（毎週火曜日及び第1・3水曜日）				○	○ 予約検査のみ			旭川医大医師 ＊変更となる場合もあはす。 （6日・7日・13日・20日・21日）	全日 完全予約制
泌尿器科（毎週木曜日）						○		札幌医大医師（1日・8日・15日・22日・29日）	8:00～10:30
耳鼻咽喉科（第1・3水曜日）					○			札幌医大医師（7日・21日）	完全予約制
皮膚科（毎週金曜日）							○	札幌医大医師（2日・9日・16日）	8:00～11:00

※外科と整形外科の外来は、午前は緊急性のある方のみとなり、定期受診や関節注射は午後となります。
 ※午前の内科は予約優先で診察を行うため、予約をしていない場合は待ち時間が長くなることがあります。
 ※木村医師の総合診療は、希望された方全てに対応できない場合があります。
 ※平成30年11月から、毎週月曜日の午後に「フレイル外来(完全予約制)」を始めました。
 ※平成31年4月から、「胃がんリスク健診(保険外診療)」を始めました！
 ※予約制で、人間ドックは水曜日、特定健診及び生活習慣病健診は月～木曜日に実施しています。
 ※巡回診療は、九重コミュニティセンター(苫前町)で15日(木)に行います。

北海道立羽幌病院：羽幌町栄町110番地 (電話 0164-62-6060)

～編集後記～⑩

新年明けましておめでとうございます。広報担当の木村です。本年も広報しょさんべつをよろしくお願いいたします。昨年はコロナ禍も落ち着きを見せ、「しょさんべつ岬まつり」や「初山別神社祭」等の各種イベントが数年ぶりに開催され、“当たり前の日常”に戻りつつあります。私自身も広報取材を通じて村の方と交流する機会が増えたことで人脈が広がり、実りある1年となりました。今後も読みやすさを追求し、読者の皆さんにとって役立つ情報や、クスッと笑える広報誌づくりに努めてまいります。ここで毎年恒例となった「今年の干支マメ知識」のお時間です。今年は辰年で「富や財運、幸運に恵まれる年」と言われ、実際に株価が高値を付けた辰年もあるそうです。ちなみに、辰年生まれの方は2023年5月時点で1016万人もいて、干支の中では9番目に多く全人口の8.1%を占めています。自分と同じ干支の人が何人いるか調べてみるのも良いかもしれませんね。

**消費者生活に関する相談は、
消費者ホットラインへ**

0570-064-370

平日は、北海道立消費生活センター、土日祝日は、国民生活センターにつながります。

**一人で悩まず、
まずは相談してください。**

● 今月の主な行事予定 ●

(1 / 12 ~ 2 / 13)

月	日	行 事 等
1月	12(金)	広報配布（お知らせ版）
	13(土)	
	14(日)	
	15(月)	
	16(火)	
	17(水)	ほしっこくらぶ
	18(木)	
	19(金)	破砕ごみ（有明・栄・豊岬・明里・共成）
	20(土)	
	21(日)	
	22(月)	
	23(火)	
	24(水)	
2月	25(木)	予防接種
	26(金)	広報配布（お知らせ版）
	27(土)	
	28(日)	
	29(月)	
	30(火)	
	31(水)	ほしっこくらぶ会場開放日
	1(木)	予防接種
	2(金)	ふじみ保育所 豆まき会
	3(土)	
	4(日)	
	5(月)	初山別小学校 新1年生一日入学
	6(火)	
3月	7(水)	ほしっこくらぶ
	8(木)	
	9(金)	
	10(土)	
	11(日)	
	12(月)	
	13(火)	広報しよさんべつ配布（2月号）

村民バドミントン大会



スポーツセンターにてバドミントン大会が行われ、熱戦が繰り広げられました。優勝は荒木さん、小泉さんチームとなりました。おめでとうございます！（12月2日）

年末年始の休業日

役場の年末年始休業期間中について、各種証明書の発行等のご用件は、警備員が対応し内容により担当職員が登庁して対応をいたします。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

村内の主な事業所の休業期間は次のとおりとなっています。

- 初山別村役場……………12／30～ 1 / 8
 - 高齢者福祉センター…………12／30～ 1 / 8
 - 初山別医科診療所……………12／29～ 1 / 8
 - 初山別歯科診療所……………12／30～ 1 / 8
 - るもい農協……………12／30～ 1 / 8
 - 給油所……………12／31～ 1 / 3
 - 留萌信用金庫……………12／30～ 1 / 3
 - 郵便局……………12／30～ 1 / 3
- ※ATMについては無休

各学校の冬休み

- 初山別中学校 …………… 12／23～ 1 / 15
- 初山別小学校 …………… 12／23～ 1 / 15

ふじみ保育所 もちつき会

ふじみ保育所にて恒例のもちつき会が行われ、園児たちはぺったんぺったんと一生懸命にもちをつきました。その後、村の高齢者の方々ともち丸めやミニゲームをして交流を深めました。できあがったばかりのモチはお雑煮やきな粉もちにして、みんなでおいしくいただきました。（12月15日）

